



島根県立大学看護栄養学部 開設記念行事

- ◆基調講演
- ●演 題 「ロコモティブシンドロームと骨粗鬆症への 栄養と運動からのアプローチ」
- ●講師 上西 一弘先生 女子栄養大学 栄養学部 教授



【プロフィール】

徳島大学大学院栄養学研究科修士課程修了。管理栄養士、博士(栄養学)。

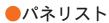
専門は栄養生理学、とくにヒトを対象としたカルシウムの吸収・利用に関する研究、骨の健康と栄養、身体計測とライフスタイルをあわせた栄養評価、スポーツ選手の栄養アセスメントとそれに基づく栄養サポートを行うなど幅広く活躍。

骨粗鬆症学会評議員、日本栄養・食糧学会評議員、日本栄養改善学会理事、日本人の食事 摂取基準2005年版、2010年版、2015年版策定ワーキングメンバー、骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン作成委員会委員などを歴任。

【主な著書】

『栄養素の通になる』『骨粗鬆症の人の食事』(女子栄養大学出版部) 『カルシウムと骨』(朝倉書店) など多数。

- ◆パネル討論
- ●テーマ「島根県立大学看護栄養学部がめざすもの」





梶谷みゆき 島根県立大学

看護栄養学部長



名和田清子 島根県立大学 看護栄養学部

健康栄養学科長



山崎 一幸 島根県健康福祉部 健康推進課長



●司 会

山下 一也 島根県立大学 出雲キャンパス副学長



◆島根県立大学看護栄養学部の育成する人材像

「自ら考え行動できる、視野の広い専門職業人」

看護学科

- 1. 看護専門職として看護実践に必要な基本的な技 術と知識を身につけ、深い人間理解と高い倫理 観をもって判断し、行動できる人材
- 2. 市民的な教養と豊かな人間性をもち、保健・医療・ 福祉等に携わる人々と協働、連携できる人材
- 3. 地域の人々との関わりを通じて地域の特性と健 康課題を明らかにし、課題解決に向けて創造的 に行動できる人材

健康栄養学科

- 1. 管理栄養士として療養者に対し、高度の専門的 知識・技術を要する健康の保持増進のための栄 養の指導を行うことのできる人材
- 2. 栄養学・健康科学など関連する諸科学に基づく判 断力を持ち、管理栄養士・栄養士の倫理綱領を 基盤として、関連職種と連携して協働できる人材
- 3. 地域の特性と健康課題を明らかにし、地域の健 康づくり及び公衆衛生の改善に参画できる人材

◆学科の教育の特色

看護学科

- (1) 看護を実践する能力を育成します
- (2)相手を理解し協働する能力を育成します
- (3)地域の特性と健康課題を探求する能力を 育成します

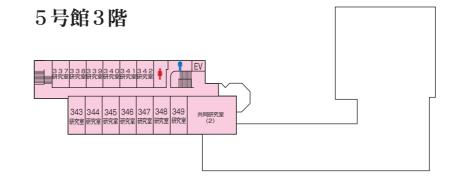
健康栄養学科

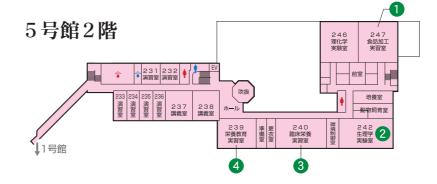
- (1)市民としての教養の修得及び実践力を育成します
- (2)管理栄養士に必要とされる専門性及び実践力を 育成します
- (3) 関連職種連携に必要とされる能力及び職業倫理 に基づく実践力を育成します
- (4)地域の栄養改善のための実践力を育成します

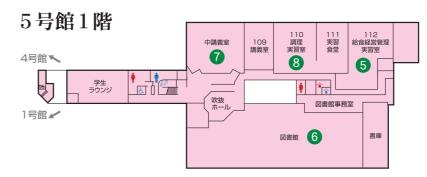
【看護栄養学部開設までの歩み】

- 平成27年6月16日 知事が松江キャンパス短期大 学部の4年制化を表明
- 平成29年3月24日 管理栄養士・栄養士養成施設 指定申請書提出
- 平成29年4月1日 学部名称変更の届出(看護学 部から看護栄養学部へ変更) 健康栄養学科設置に伴う学則 変更の届出
- 平成29年12月13日
- 校舎増築改修工事 竣工
- 平成30年3月28日 管理栄養士・栄養士養成施設
- 平成30年 4 月 4 日 看護栄養学部入学式

◆施設紹介







[校舎増築改修工事の概要]

- ■増築校舎(5号館)面積 ■増築した施設
- 図書館 1室 ・学生ラウンジ 1室 約5,753㎡ ・講義室 ・中講義室 1室 3室 ■総工事費 ・演習室 ・実験実習室 8室 6室 約25億円

・個人研究室



13室

・共同研究室

1室



食品加丁実習室



生理学実験室



臨床栄養実習室



栄養教育実習室



給食経営管理実習室(調理室)



調理実習室

